

## 一般社団法人日本カウンセリング学会東京支部会研修会のご案内

一般社団法人日本カウンセリング学会東京支部会研修会を下記のとおり開催いたします。たくさんの皆様のご参加をお待ちしています。

日本カウンセリング学会東京支部会支部長 井ノ山正文

1. 開催日時 2023年 3月 5日(日) 13:30~15:30 (受付開始 12:30)

### 2. 研修概要

三年にも及ぶコロナ禍の中で、子ども達の日々は大きく変化しました。学校現場では、2020年3月2日から休校措置要請が出され卒業式、終業式、入学式などの行事が簡素化或いは中止されました。その年の5月1日、臨時休校中の分散登校を最終学年である小学6年生と中学3年生、学校生活が始まできていない小学1年生を優先するよう文部科学省が都道府県教育委員会に通知(分散登校の実施)され、児童生徒、学生、家庭、教員の負担が増大していく中で対応が求められました。

このような中で、日常生活は変化し「非日常」が「日常化」しました。Social distance が常に求められ Dis-communication と孤立が顕在化し、子ども達はストレス過多の状態に置かれてきました。また、在宅ワークや STAY HOME が家庭に与えた影響も考慮すべき点です。「令和3年度の児童相談所での児童虐待相談対応件数」(厚生労働省)は、20万7659件(速報値)で過去最多となっています。コロナ禍における不安、経済的な不安も要因となっていたのではないのでしょうか。そして、日本赤十字社が2020年3月に示した「3つの感染症はつながっている」として示した「第1の感染症『病気』」「第2の感染症『不安』」「第3の感染症『差別』」とあったような現実が繰り返されたことも周知のことと思います。

今回は、光真坊浩史先生に日本子ども虐待防止学会で行った研究結果などに触れつつ、カウンセラーの地域(保育所や学校等)での役割や、地域支援する際に必要なこと等についてご講演いただきます。先生は、今までずっと福祉と心理の世界でご活躍されてこられた方で沢山のキャリアをお持ちです。特に近年こどもの障がい児施設において障がいにのみスポットを当ててではなく子どもの家族などの背景、また子どもを取り巻く様々な環境にも目を向けてこられました。

先生は、子どもたちは勿論のこと保護者の方たちにも暖かい眼差しを向けられ沢山のご講演等もされてこられました。また、同時に子どもたちに直接携わる職員たちにもたくさんのアドバイスをされてこられ、職員たちからもとても信頼される存在でもありました。

この度は先生の経験豊富なお話を伺えるチャンスですので皆さま是非ご参加ください。

3. 研修会テーマ 「コロナ禍における子ども達の現状と地域支援について」

### 4. 講師プロフィール

光真坊 浩史(こうしんぼう ひろし)先生

公認心理師 社会福祉法人ゆうゆう 理事/企画推進部 参与

・平成 4 年に筑波大学大学院修士課程卒業後、福井県庁に心理職として入職。主に福井県総合福祉相談所の児童相談所部門で児童心理司として従事。平成 22 年 4 月から 2 年間厚生労働省で障害児専門官として平成 24 年の児童福祉法改正にかかわる。平成 24 年 4 月に福井県に復職し、平成 27 年 4 月から江東区こども発達センターCOCO 園長、平成 29 年 8 月から品川区立品川児童学園施設長、令和 4 年 10 月から現職。

・その傍ら、一般社団法人全国児童発達支援協議会理事、一般社団法人日本子ども虐待防止学会 障害児虐待防止ワーキングチームメンバー、厚生労働省社会保障審議会児童部会「放課後児童対策に関する専門委員会」委員等を務める。

#### 【著書】

・「新版 障害児通所支援ハンドブック：児童発達支援、保育所等訪問支援、放課後等デイサービス」. 全国児童発達支援協議会監修：宮田広善・光真坊浩史編著（2020），エンパワメント研究所

・「新・基本保育シリーズ 17 障害児保育」. 公益財団法人児童育成協会監修，西村重稀・水田俊郎編集（2019）. 中央法規出版 [光真坊分担著]

・「障害のある子どもを支える児童発達支援等実践事例集」全国児童発達支援協議会編集 [光真坊編著]（2017）,中央法規出版

・「障害のある子どもを支える放課後等デイサービス実践事例集」全国児童発達支援協議会編集 [光真坊編著]（2017）,中央法規出版

・「障害のある子の支援計画作成事例集：発達を支える障害児支援利用計画と個別支援計画」. 日本相談支援専門員協会編集 [光真坊浩史・菊本圭一・吉田展章編著]（2016），中央法規

他

## 5. 開催方法

本研修は Web（Zoom ミーティング）によるリアルタイム配信により行ないます。

※ 研修会終了後の録画配信は行ないません。定員 100 名（先着順）

※ 先着順ですが、東京支部会会員を優先します。

## 6. 会費

一般 1000 円

（一社）日本カウンセリング学会東京支部会会員 無料

\*参加費振込先 ゆうちょ銀行 口座番号 00180-7-338443

加入者名 日本カウンセリング学会東京支部

払込取扱票には研修会申し込みと記載してください。下記記入もお願いいたします。

（1）参加者名

（2）郵便番号・住所・電話番号・メールアドレス

\*東京支部会会員の方で 2022 年度の会費未納の方も振り込みをお願いいたします。

## 7. 申し込み

参加ご希望の方は、以下の手順で事前に申し込みをお願いいたします。

\*一般の方は振込終了後にお申し込みください

① 次の必要事項を日本カウンセリング学会東京支部会にメールでお送りください。

- (1) 「日本カウンセリング学会東京支部会研修会申込」と明記してください。
- (2) お名前
- (3) ご所属
- (4) 「学会員」「カウンセリング心理士会会員」のいずれか。

※上記以外の一般の方は、日本カウンセリング学会東京支部会まで事前にお問い合わせください。

- (5) 東京支部会会員の有無
- (6) 連絡先（メールアドレス、住所、電話番号）

②申し込み締め切り日

2023年2月28日（日）

③今回の研修会での研究活動証明書の発行はありません。

## 8. 申込先

①（参加申し込み）メール：[jacs\\_tokyo@hotmail.co.jp](mailto:jacs_tokyo@hotmail.co.jp)（日本カウンセリング学会東京支部会）

## 9. Web 参加についての留意事項

- ① 本研修は Web（Zoom ミーティング）により開催いたしますので、事前にご自身で Zoom にアクセスできるようご準備をお願いいたします。なお、Zoom 操作に関するお問い合わせ には対応しかねますので、どうぞご了承ください。
- ② 参加登録が終了した段階で研修会の URL を送信します。このお知らせは研修会実施直前になります。
- ③ 本研修会の参加にあたっては、以下の事項を遵守してください。
  - (1) 本研修を受講できるのは参加申し込みをした本人に限ります。
  - (2) 本研修会の URL を参加申し込みした本人以外に知らせないでください。
  - (3) 本研修会の録画、録音等をしないでください。
  - (4) 研修内容を SNS やブログ等に公開しないでください。
  - (5) 日本カウンセリング学会倫理綱領に抵触する行為は決してしないでください。